

令和5年度ダム技術研究発表会 審査結果

ダム技術研究発表会は、ダム事業の建設及び管理に携わる都道府県の技術者の技術向上に資するために、ダム技術に関する論文を募集し、最新技術の情報交換および討論の場として、発表会を開催するものです。

今年度は完全対面方式にて令和6年1月24日に開催いたしました。

全国からご応募頂いた10編の論文を発表頂き、審査（審査委員長：河野広隆 京都大学名誉教授）の結果、最優秀賞、優秀賞を以下の方々に決定いたしました。

最優秀賞 コンクリートダムにおける新技術を活用した堤体の変状把握手法について
～長谷ダム総合点検等における検討過程を通じて～
兵庫県 土木部 総合治水課 板倉 勇介 様

優秀賞 浦上ダム再開発事業におけるBIM/CIMを活用した地元調整の取組み
長崎県長崎振興局 建設部 河川課ダム班 岩永 正幸 様
下釜 悠輔 様

優秀賞 内ヶ谷ダムの岩盤透水性を考慮したグラウチング計画
岐阜県 長良川上流河川開発工事事務所 工務課 工務係 白澤 雅人 様

優秀賞 安威川ダムにおける試験湛水結果
大阪府 安威川ダム建設事務所 建設課 ダム建設グループ 関本 武史 様
中島 陸 様



開催状況（1）



開催状況（2）

参加者の皆様大変お疲れ様でした。また開催に際しご協力頂きありがとうございました。
来年度も引き続きダム技術研究発表会をよろしくお願いいたします。

〈事務局〉
一般財団法人ダム技術センター
大津・松井・山口・藤原・栗田
E-mail ; kenkyu-h@jdec.or.jp